

🏆 優秀賞 (2等)

全国の能開大の応募の中から選出

いつもともしもが 重なる森

- HANGOUT GREEN -

総合制作実習 (卒業制作)

PROJECT CONTEXT

小山市 防災センター計画 学生設計プロポーザル

能開大のカリキュラム「総合制作実習」として、学生が小山市防災センターの設計提案に取り組みました。設計に先立ち、小山市役所危機管理課を訪問しヒアリングを行いました。その内容をもとに計画をまとめ、職員の方々に向けて学生ならではの視点で防災拠点の提案を行いました。

当日は多くの職員の方に興味を持って聞いていただき、学生にとっても大変勉強になる機会となりました。

CONCEPT

森の境界面

敷地は、小山市城東公園。現在の緑の地形や散歩の流れをそのまま新しい防災センターに取り込む。曲線がかたちづくられた空間が、風景の延長のように静かに佇む。

市民の暮らしの中にある公園に、防災と日常をゆるやかにつなぐ新たな拠点を提案します。

施設には、高齢者が安心して過ごせる高齢者ゾーン、ペットとともに気軽に立ち寄れるペットカフェ、地域活動に対応する多目的室、静かな環境で学びや読書ができる図書館ゾーンを配置しました。それぞれの空間は公園の緑や半屋外空間と連続し、日常の居場所となります。

災害時には避難や支援活動の場として機能し、地域を支える防災拠点となります。

PRACTICAL EXPERIENCE - 実社会への提案



🗣️ 小山市役所 危機管理課・建築指導課への企画提案発表



💬 実務担当者との質疑応答



📍 エントランスホール



📍 全体配置図



📍 屋上庭園

PROJECT TEAM

制作メンバー

専門課程 建築科2年
総合制作チーム

Architecture

Landscape

Social Design

樋口 にご

生澤 愛果

貞野 岳仁

原田 真人

和田 悠里

いつもともしもが重なる森

HANGOUT GREEN